

9. SNUG HARBOUR CULTURAL CENTER

19世紀初頭、海運業で財を成した実業家の遺志によって建てられた船員のためのリタイアメント施設が、民間ディベロッパーに転売されて商業施設として再開発されるという構想に地元住民が反対。長い歴史を残す建物をそのまま活用するため、市の主導で非営利法人「Snug Harbor Cultural Center」が設立され、文化施設として再利用されることとなった。オフィス内的一般事務やギフトショップの販売員、ツアーコンダクター、もぎり・客席案内など、年間140名のボランティアが活動している。

■ 施設・運営の概要

| | |
|--------|--|
| 運営母体 | Snug Harbor Cultural Center |
| 所在地 | 1000 Richmond Terrace, Staten Island, NY 10301 |
| TEL | 718-448-2500 |
| FAX | 718-442-8534 |
| 開館年月 | 1973年 |
| 複合形態 | 複合館(約34万m ² の敷地に26軒の建物が配置されている) |
| 施設特性 | 施設ごとに主要用途を特定 |
| 座席数 | 250(ペテランズ・メモリアル・ホール) |
| 年間運営予算 | 年間2億8,000万円(250万US\$) |
| 自主事業数 | 一 |
| 立地都市人口 | 731万人(1992年、スタテン島:39万人) |
| 組織体制 | 有給スタッフ数:約70名 |



☺ ボランティア制度の概要

| | |
|---------|--|
| 名称 | — |
| 導入時期 | • (1973年) |
| 登録人数 | • 140名(内約50名がオフィス内の業務に携わっている) |
| 導入の経緯 | — |
| 活動内容 | • オフィス内:ギフト・ショップ販売員、一般事務アシスタント、DM発送、電話セールス • 一般催し:ツアーコンダクター、集客イベントの警備・案内 • パフォーミング・アーツ関連:もぎり、客席案内、プログラム配布 |
| 募集方法 | • 地元新聞、地域情報紙などの印刷媒体への掲載、ローカルのケーブルTVやラジオ局での広告、センターのニュースレターへの掲載、催し物の開催時に配布する印刷物等により募集。 |
| 研修 | • 新規ボランティアには年に数回オリエンテーションを開催、個々の詳しいオリエンテーションは各部署の裁量によって開催。 |
| 実費支給・特典 | • 半額チケットを2枚進呈、サンキュー・ランチ等への招待、交通費は昼食の支給はなし。 |
| その他 | • 140名のボランティア組織を管理・運営するため、18名からなる「ボランティア委員会」を設置、任期1年の代表委員によって構成。 • ボランティア・コーディネイターは有給スタッフ。 • 140人のボランティアがいて初めて運営が成立するため、常に新しいボランティアを採用する努力を続けなければならない。 |